

「人がかがやき、米と文化が実る町」～蘭越町の農業科～

# コミュニティ・スクールだより

＝第4号＝  
蘭越町教育委員会  
蘭越町民センター内  
生涯学習課生涯学習係  
担当：徳光、工藤  
TEL：0136-57-5030

## これからの学校と地域の在り方を考える

コミュニティ・スクールは「地域の知恵と願いを学校運営に導入する仕組み」です。ちょっと分かりにくい言い方になりますが、簡潔に言うと地域の願い（声）を学校運営に反映する仕組みということになります。今、全国的に文科省が最も力を入れているのがコミュニティ・スクールなのです。では、我が蘭越町はどうかということですが、今年度から本格的にスタートし、今後に向け学校運営協議会の熟議を通し先に向け歩み始めているのが実態です。性急に事を進めることなく、蘭越ならではのコミュニティ・スクールの在り方を探っていききたいものです。併せて、地域の声を学校に反映すると同時に学校から地域への要望を発信するなど双方向の良好な関係を維持し、結果、これからの蘭越町と学校のよりよい在り方を探っていききたいものです。



### 《どなたか、蘭越を語ってくれる方はいませんか？》

地域学校協働活動も計画通り進んでいます。学校には年間学習計画があるので、大きく変更することはできませんが、地域（ふるさと）を学ぶことを通して得られる事は少なくありません。教育の醍醐味は本物に触れる事と言っていいいでしょう。

### 蘭越町の「地域学校協働活動」テーマ

- ◆テーマ「人がかがやき、米と文化が実る町」
- ◆サブテーマ「蘭越の農業科」



## 下水処理場を見学しました

8月25日、蘭越小・昆布小合同で蘭越東地区にある下水処理場の見学を行いました。この学習は4年社会科「水はどこから」の学習として行ったものです。世界的に水資源の話題が多い中、水道水ごく普通に飲む私たちを取り巻く水について学習する時間はとても有意義なものでした。4年生からいくつかの質問が出されましたが、施設の管理にあたっている長澤設備職員の皆さんは実にていねいに分かり易く説明してくれました。各家庭の浄化槽のこと、微生物の役割、等々難しい内容もありましたが、4年生の水に対する理解は深まったものと思います。汚れた水がどのようにきれいになっていくか、汚れた水がどれほどの汚れか、実物を見せてくれたり顕微鏡で見せてくれたり、とてもわかりやすかったです。また施設の説明などもあり、子どもたちはその一つ一つを驚きながらながめていました。日本の水がこれからも安心して飲める水であってほしいですね。